※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3014

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合（通信）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　新歴史総合　（第一学習社）						
副教材等	自主製作プリント						

担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史総合は近現代の歴史です。日本の近現代史は世界の歴史との関係性を意識しながら見ていくことが大切です。また、近現代史は現代の諸課題とも深く関連しており、その解決のためにも近現代史を学ぶことが重要です。

２　学習の到達目標

・日本の近現代の歴史を世界との相互的な視野から理解する。
・歴史を現代社会の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。
・日本の近現代の歴史を学ぶとともに国際社会に生きる市民として自国と他国の歴史と文化を尊重する大切さについて自覚と資質を身に付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、その歴史の展開に対する関心を高めるとともに、現代社会の課題と近現代の歴史の関連性を理解する。その中で諸資料を収集し、情報を適切に選択して読み取ったり、図表などにまとめたりする技能を身に付ける。	日本の近現代の歴史の展開から課題を見いだし、国際環境やその変化と関連付けて多面的・多角的に考察する。さらに考察した内容を他者に説明したり、議論したりする力を身に付ける。	日本の近現代の歴史の展開から現代社会の課題を考え、よりよい社会の実現のために主体的に歴史を学び、課題を解決しようとする態度や、多面的・多角的な考察を通して涵養される自国と他国の歴史や文化を尊重することの大切さについての自覚を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

※令和４年度以降入学生用

前期	近代化と私たち	18 世紀のアジアの繁栄	a.18 世紀のアジアの繁栄について理解する。 b.18 世紀のアジアの繁栄について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.18 世紀のアジアの繁栄について諸資料を活用し、課題をしたり追求解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
		工業化の進展と国民国家の建設	a.工業化の進展と国民国家の建設について理解する。 b.工業化の進展と国民国家の建設について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.工業化の進展と国民国家の建設について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
		結び付く世界と日本の開国	a.結び付く世界と日本の開国について理解する。 b.結び付く世界と日本の開国について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.結び付く世界と日本の開国について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
		帝国主義とアジア諸国の変容	a.帝国主義とアジア諸国の変容について理解する。 b.帝国主義とアジア諸国の変容について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.帝国主義とアジア諸国の変容について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

後期	国際秩序の変化や大衆化と私たち	第一次世界大戦と大衆社会	a.第一次世界大戦と大衆社会について理解する。 b.第一次世界大戦と大衆社会について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.第一次世界大戦と大衆社会について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
		経済危機と第二次世界大戦	a.経済危機と第二次世界大戦について理解する。 b.経済危機と第二次世界大戦について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.経済危機と第二次世界大戦について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
		第二次世界大戦後の世界と日本	a.第二次世界大戦後の世界と日本について理解する。 b.第二次世界大戦後の世界と日本について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.第二次世界大戦後の世界と日本について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
	グローバル化と私たち	冷戦と植民地化・第三世界の台頭	a.冷戦と植民地化・第三世界の台頭について理解する。 b.冷戦と植民地化・第三世界の台頭について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.冷戦と植民地化・第三世界の台頭について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		世界秩序の変容と日本	a.世界秩序の変容と日本について理解する。 b.世界秩序の変容と日本について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.世界秩序の変容と日本について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度